

協会だより—0701(1月号)

《トピックス》

●第4回 運営委員会

日時：1月30日(木) リモート開催予定

●第261回 月例会 (講演会&新年会・50周年記念祝賀会)

日時：2月6日(木)

場所：如水会館

・講演会 15:00~17:00 (オリオン)

講師：京都大学 大学院 助教 山田良透様(やまだ よしゆき)

演題：「基礎科学は社会にどう役立つのか？」

内容：基礎科学における知見が社会にどう生かされているのか、
逆に実際的な要求がどう原理的な興味に結びついてきたのか、
基礎科学と社会の関係について様々な例をもとに考える。

・祝賀会(新年会) 17:30~19:30 (ペガサス)

●第50回 JSCRA会

日時：3月中 未定 (検討中)

場所：未定 (検討中)



- 協会からのお知らせ
- 1、トピックス
 - 2、安田会長 新年冒頭挨拶
 - 3、実施済事項
 - 4、予定事項
 - 5、その他・会員情報
 - 6、事務局より (1月度の予定)

CRA (Japan Catalyst Recovering Association)

触媒資源化協会

2. 安田会長 新年冒頭挨拶

令和7年1月1日

2025年頭のご挨拶

会長 安田 豊*



謹んで新春のご祝詞を申し上げます。

会員各社の皆様並びに関係各位におかれましては、健やかに新年をお迎えになられたこととお慶び申し上げます。

さて昨年を顧みますと、国内では元旦から能登半島で地震が発生しその後も各地で自然災害が多発しており、被災地におかれましては一日も早い復興をお祈りいたします。一方、スポーツではパリ五輪で日本代表が45個のメダルを獲得し、また大谷翔平選手がメジャーリーグ史上初の「50-50」を達成するなど、激動の社会の中でも明るい話題を提供してくれました。

国内の経済活動については、去年は自動車生産が前年比で落ち込む中、年末には国内自動車大手が経営統合の協議を開始するという大きな動きがありました。また生成AI（人工知能）ブームで日本の半導体関連株が軒並み上昇し、日経平均株価は4万円台に達しバブル期の史上最高値を34年ぶりに更新、日銀は3月にマイナス金利を解除、さらに7月には0.25%の利上げをおこなうなど「失われた30年」と呼ばれたデフレからの脱却を印象づける動きが見られました。

為替は日米の金融政策の転換を迎える過程で乱高下があったものの円安基調が継続し一時34年ぶりとなる1ドル=160円台を付け、また人件費や物流費、原料・エネルギーコストの高騰を受けて、食品・日用品を中心に幅広い品目で値上げが相次ぎました。

国際情勢においては、ウクライナやガザ地区における戦闘は激化し、中台間の緊張も高まったことに加え、年末には韓国において戒厳令発出に端を発した大統領弾劾案が可決されました。また去年は世界中で多くの国政選挙が実施され、アメリカでは自国第一主義を掲げるトランプ氏が次期大統領に返り咲き、イギリスにおいても労働党が勝利し、政権交代が実現しました。日本やフランス・インド等では政権交代には至らなかったものの与党が過半数割れし、日本では岸田首相から石破首相へ体制変更がなされました。

金属価格においても、地政学リスクを反映した国際商品の側面が際立つ相場展開となり、LME銅価格では一時トン当たり1万1,104ドル、NY金価格は一時トロイオンス当たり2,800ドルに達するなど、それぞれ史上最高値を更新しました。

さて、今年は相場格言では「辰巳天井」の後半の巳年で、相場上昇のトレンドがピークを迎える年ともいわれますが、干支では「乙巳（きのとみ）」にあたり、「乙」は「軋（きしむ）」に通じ、植物の循環では「草木が、困難があっても紆余曲折しながらもしなやかに伸びる状態」を意味しているということです。また巳は蛇を表し、蛇には一般的にネガティブなイメージもありま

すが、たくましい生命力があり、脱皮をするたびに表面の傷が治癒していくことから「再生と変化」の象徴とされ、総じて「乙巳」はこれまでの努力や準備が実を結び始める時期を意味すると捉えられます。変化の激しい情勢に振り回されることなく、粘り強くしたたかに取り組みながら成長につなげる更なる飛躍の年としたいところです。

日本をはじめ世界の多くの国が約束する「2050年までのカーボン・ニュートラル」という目標の実現には多くの投資が必要とされている一方、前述のような世界情勢の変化の中で、国や企業には、経済合理性のみならず経済安全保障を考慮した戦略が求められています。日本においても将来見通しに対する不確実性が高まる中、GX（グリーン・トランスフォーメーション）に向けた投資の予見可能性を高めるため、昨年12月に政府はエネルギー政策と産業構造の変革を通じて2040年までに脱炭素社会と産業振興の両立を目指す新たな長期的国家戦略「GX2040ビジョン」の案をまとめ公表しました。今後パブリックコメントを経て今年度中に閣議決定することになっています。このような取組みに関連する技術に用いられるレアメタルやそのリサイクルへの注目度も高まると予想されますが、これらのレアメタルは産出する量も地域も限定的であることが多く、世界的に争奪戦の様相を呈しています。

一方で、日本から海外市場に販路を求める製品もあり、その時々製品の国際市場や国内需給に応じた柔軟かつ最適なリサイクルを行なう必要があります。そのためにも「国際資源循環」として海外からのリサイクル資源の集荷とそれらを日本でリサイクルして生産した素材・製品としての輸出還流による循環の促進が重要となります。当協会の会員各社はいずれも事業の一環として「レアメタル」「リサイクル」「循環型社会」に深く関わっておられますので、各社の役割の重要性や期待度は従前にも増して高まるものと確信しております。

当協会は今年創立50周年を迎えます。50年もの長きに亘り当協会が発展を続けてこられたことは、ひとえに関係ご当局・諸団体の皆様のご指導・ご支援と当協会会員各社の皆様のご協力によるものと深く感謝申し上げます。当協会としては引続き会員各社の事業への取組みのお役に立てるよう専心努力して参る所存ですので、是非とも関係ご当局並びに諸団体の皆様方には、当協会の活動に一層のご指導・ご支援を賜りますよう改めてお願い申し上げます。

最後になりましたが、会員各社のますますのご発展と、関係各位ならびにご家族のご多幸、ご健勝を祈念致しまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

※ J X 金属(株) 常務執行役員 金属・リサイクル事業部長

3. 【実施済事項】

- ① 協会だより0612 (12月号) をHPに更新
- ② 令和6年12月 月次の経費明細をPDFにて公開
- ③ 第3回 運営委員会開催

日 時：12月11日(水) 場 所：石福金属興業(株) 会議室

出席者：加藤委員長，菊地委員，金井委員，岡野委員

込宮委員，松島委員，佐藤委員，渡會(専務理事・事務局)

* 所用により鳥居委員 欠席

議 題：1. 実績報告 等

- ①第260回 月例会(触媒工業協会との共催)講演会・懇親会

・日時/場所 10月7日(月) 15:00～19:00 / 如水会館

・参加数 講演会：28社/34名

懇親会：25社/32名

- ②令和6年度 第2回 役員会 議事内容報告

・日時/場所 11月5日(火) 17:00～18:00 / 如水会館

・第51期(令和7年度)会員会社 年会費増額の件

・事務委託費増額の件

・新規入会希望会社 審査の件・・・(株)サンクト

・協会50周年記念祝賀会(新年会)の件

- ③触媒工業協会との役員幹部交流会の内容報告

・日時/場所 11月5日(火) 18:00～20:30 / 如水会館

・出席者 触媒工業協会：8名

当協会：7名(会長，副会長，理事，専務理事)

- ④第49回 J S C R A 会の実施報告

・日時/場所 11月27日(水) / 千葉カントリー倶楽部 野田コース

・参加者数 15名

2. 今後の活動等について

- ①第261回 月例会(50周年記念・新年会)講演会・祝賀会について

*開催計画内容は《トピックス》へ記載どおり

・当日の準備、役割分担等について

- ②令和6年度 第3回 J S C R A 会開催計画について

・開催日と開催場所について検討

- ③令和7年度 総会・懇親会について(令和7年度 第1回 役員会)

・日時/場所 5月13日(火) / 如水会館

・当日の準備、役割分担等について

- ④令和7年度 年間行事計画等について

・年間行事計画と予算関係について検討

- ⑤第261回月例会(講演会・新年会・50周年祝賀会)開催準備

- ⑥第50回 J S C R A 会 開催準備

- ⑦令和6年度 触媒資源化実績データ 提出依頼

4. 【予定事項】

- ① 協会だより—0702（2月号）の発行
- ② 会員専用HPの更新
 - ・1月度経費内容公開
 - ・賛助会員 株式会社サント 追加
- ③ 第261回月例会（講演会・新年会・50周年祝賀会）開催準備
- ④ 第50回JSCRA会 開催準備
- ⑤ 第4回 運営委員会 議案作成・運営委員会開催（1月30日）
- ⑥ 令和6年度 触媒資源化実績データ回収・集計
- ⑦ 各種資料関係見直し、整備

5. 【その他・会員情報】

●会員名簿登録内容変更

- ・川研ファインケミカル株式会社
代表者様名の変更： 業務管理部長 佐々木真人 様

- ・DOWAメタルマイン株式会社
協会担当者変更： 石田 明 様 ⇒ 大新井美矩 様
*異動のため （レアメタル事業部 課長）

- ・日本明京株式会社
協会担当者変更： 肖 文様 ⇒ 侯 林 様
*退職のため （代表取締役社長）

*来年度7月頃の名簿内容見直し時期に現状データを担当者様へメール送付します。
上記3項については現名簿原本を変更済み

6. 事務局（1月予定）

出勤予定●：4日&在宅

出勤予定日：10日、15日、22日、30日